

農林水産・食品分野の公募情報（2024年2月6日）

1月30日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和6年度みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業のうち農林水産研究の推進（委託プロジェクト研究）」
<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/240119.html>
分野等：
 1. 現場ニーズ対応型研究
 - 1) 和牛肉の持続的な生産を実現するための飼料利用性の改良
 - 2) ホタテガイ等の麻痺性貝毒検査における機器分析導入に向けた標準物質製造技術の開発
 2. 革新的環境研究
日本と木材輸出相手国の樹木を外来病害虫から護る複合リスク緩和手法の開発
公募期間：2024年1月19日～2月29日
- ・農林水産省（消費・安全局）：「令和6年度戦略的監視・診断体制整備推進委託事業（鳥インフルエンザ診断用試薬の製造・配布）」
https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html
分野等：遺伝子検査に必要な鳥インフルエンザ陽性対照RNA試薬及び抗体検査に必要な寒天ゲル内沈降反応用抗原試薬及び指示陽性血清試薬を製造し、全都道府県等に配布する。
公募期間：2024年2月5日～28日
- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和6年度放射性物質測定調査委託事業」
https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html
分野等：福島県及びその周辺における農畜産物及び土壌の放射能汚染レベルの動向把握
公募期間：2024年2月5日～4月8日
- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和6年度放射能調査研究委託事業のうち「農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明」」
https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html
分野等：農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明
公募期間：2024年2月5日～4月8日
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「令和5年度補正予算 戦略的スマート農業技術の開発・改良」
<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/smart-nogyo/offering/koubo/2024.html>
分野等：スマート農業技術の開発が必ずしも十分でない品目や分野（野菜（露地野菜/施設園芸）、果樹・茶、土地利用型作物、畜産など）において、別表の「解決すべき技術課題」の技術開発や改良を支援する。
公募期間：2024年1月18日～2月15日
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「令和6年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業」
<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/open-innovation/offering/koubo/2024.html>
分野等：産学官が連携して取り組む農林水産・食品分野での社会実装を目的とした革新的な研究シーズを創出する基礎研究や、基礎研究等の成果を社会実装するための実用化段階の研究開発を支援する。
公募期間：2024年1月26日～2月27日
- ・林野庁：「木材需要の創出・輸出力強化対策のうち木質バイオマス利用環境整備事業」
https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R06koubo_1/06mhk0107.html
分野等：「地域内エコシステム」技術開発・実証事業 等
公募期間：2024年1月31日～3月1日
- ・林野庁：「森林技術国際展開支援事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R06koubo_1/06mhk0111.html

分野等：途上国の森林の防災・減災等の機能強化に資する技術等の開発 等

公募期間：2024年1月31日～3月1日

- ・林野庁：「世界遺産の森林生態系保全対策事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R06koubo_1/06mhk0114.html

分野等：

1. 「小笠原諸島」における森林生態系保全のための技術開発
2. 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」における森林生態系保全のための技術開発

公募期間：2024年1月31日～3月1日

- ・林野庁：「林業・木材産業循環成長対策のうち優良種苗生産推進対策のうちエリートツリー等の原種増産技術の開発等事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R06koubo_1/06mhk0120.pdf.html

分野等：

1. 増殖技術の最適化と施設型採種園の管理技術の開発
2. 無花粉スギの生産・増殖効率の改善

公募期間：2024年1月31日～3月1日

- ・林野庁：「林業デジタル・イノベーション総合対策のうち戦略的技術開発・実証事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R06koubo_1/06mhk0121.html

分野等：

1. 機械・新技術の開発・実証
2. ソフトウェア等の開発・実証
3. 木質系新素材の開発・実証
4. 先進的林業機械の実証

公募期間：2024年1月31日～3月1日

- ・水産庁：「令和6年度豊かな漁場環境推進事業のうち海域特性に応じた赤潮・貧酸素水塊、栄養塩類対策推進事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/240125_su_akashio.html

分野等：海域ごとの赤潮・貧酸素水塊や栄養塩類不足による漁業被害への対策技術の開発・実証・高度化として、赤潮・貧酸素水塊について、近年の発生状況も踏まえた予察、被害軽減等の技術の開発・実証・高度化を行うとともに、栄養塩類等の水質環境について、水産資源との関係やそれに及ぼす影響の解明等を行い、海域ごとの特性に応じた栄養塩類管理方策の検討・策定・提供を行う。

公募期間：2024年1月25日～3月8日

- ・水産庁：「令和6年度ウナギ種苗の商業化に向けた大量生産システムの実用化事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/20240125_R6unagi.html

分野等：ウナギ養殖の種苗については、全て天然資源に依存する状況にある中で、シラスウナギの漁獲量の低迷により種苗供給が不安定な状況にあり、国民への安定的なウナギの供給が懸念されている。現在、国立研究開発法人水産研究・教育機構を中心に、ウナギ種苗の大量生産技術の確立に取り組んでいるところであるが、種苗大量生産の事業化を加速させる施策を講じる必要がある。このため、工学等異分野の技術の導入や産学官での連携を行い、これまでの実証事業で得た技術開発の成果を踏まえ、①仔魚の生残率の向上、②再現性の向上、③省力化・省コスト化等の実証試験に取り組む、ウナギ種苗を大量生産する際に必要な知見を得る。

公募期間：2024年1月25日～2月28日

- ・水産庁：「令和6年度新技術開発事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/hozyo/240201_se12.html

分野等：技術的・専門的観点から、捕鯨船を活用する等した調査体制及び新技術開発のための検討会を開催する。また、目視で行っている鯨類科学調査を補完するための新たな調査手法（例：音響調査、環境DNA調査等）を取り入れるため、捕鯨船を活用する等した新技術の開発と実証、これに付随する調査および情報収集等の取組を行う。

公募期間：2024年2月1日～16日

- ・水産庁：「令和6年度定置網漁業等における数量管理のための技術開発事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/hozyo/240201_se16.html

分野等：定置網漁業等において小型魚等の混獲の回避や、魚種選択性を向上させる技術開発を行い、これらの技術の普及を促進する。

公募期間：2024年2月1日～16日

- ・ JST : 「2023 (令和 5) 年度 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 実装支援 (返済型)」
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/hensai.html>
 分野等 : 大学等の研究成果の社会実装を目指す、ベンチャー企業等による実用化開発を、開発費の貸付により支援する。
 出資 (エクイティ) と異なり、株式を発行せずに調達可能な資金 (デット) として、ベンチャー企業等に利用
 いただくことを想定している。
 公募期間 : 2023 年 4 月 1 日 ~ 2024 年 3 月 31 日 (随時、応募相談・選考を行い採否を判定する)
- ・ JST : 「経済安全保障重要技術育成プログラム 2023 年度第 3 回研究開発課題公募」
<https://www.jst.go.jp/k-program/koubo/>
 分野等 : 量子技術等の最先端技術を用いた海中 (非 GPS 環境) における高精度航法技術・量子技術等の最先端技術を用い
 た海中における革新的センシング技術のうち、「海中における革新的センシング技術」等
 公募期間 : 2023 年 11 月 22 日 ~ 2024 年 2 月 8 日
- ・ JST : 「e-ASIA 共同研究プログラム 令和 6 年度採択「代替エネルギー」分野、「農業 (食料)」分野 共同研究課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_easia_jrp_13th.html
 分野等 :
 1. 代替エネルギー分野の想定される研究テーマ
 ・ 再生可能エネルギー
 ・ 蓄エネルギー
 ・ エネルギーマネジメントシステム
 2. 農業 (食料) 分野の想定される研究テーマ
 ・ 農業に関する革新的なセンシング手法、データ収集手法、分析手法の開発
 ・ AI を利用した画像解析等による病害虫発生警報システムおよび植物病害診断アプリケーションの設計
 ・ AI と GPS、無人航空機 (UAV) およびその他の自動化技術による、圃場管理、収穫、輸送および包装等における統合
 された持続可能な管理に関する研究
 ・ 圃場管理状況を含む作物・食品のリアルタイムモニタリングのためのトラック&トレースシステム (検査・認証シ
 ステム) の開発
 ・ 新規就農者支援や経験伝達のための ICT を用いたマニュアルの作成
 ・ 農場から食卓までの情報を含む統合型のデータプラットフォームの開発
 ・ 新技術への投資を含む、気候変動対応型スマート農業に関する社会科学的な分析
 公募期間 : 2023 年 12 月 15 日 ~ 2024 年 3 月 29 日
- ・ JST : 「2024 年度 先端国際共同研究推進事業 (ASPIRE) における日英共同研究提案の募集」
https://www.jst.go.jp/inter/aspire/program/announce/announce_aspire2024_uk.html
 分野等 : エンジニアリングバイオロジーの基礎と分野横断的な技術開発に焦点を当て、日本と英国によるトップレベルか
 つ国際競争力ある共同研究の実施と、優秀な若手研究者等の研究交流を支援する。
 公募期間 : 2024 年 1 月 15 日 ~ 4 月 16 日
- ・ NEDO : 「バイオものづくり革命推進事業 (第 2 回公募)」
https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100215.html
 分野等 :
 1. 未利用資源の収集・資源化のための開発・実証
 2. 産業用微生物等の開発・育種及び微生物等改変プラットフォーム技術の高度化
 3. 微生物等による目的物質の製造技術の開発・実証
 4. 微生物等によって製造した物質の分離・精製・加工技術の開発・実証
 5. バイオものづくり製品の社会実装のための評価手法等の開発
 公募期間 : 2023 年 12 月 25 日 ~ 2024 年 2 月 26 日
- ・ NEDO : 「2024 年度研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業/ディープテック分野での人材発掘・起業家
 育成事業 (NEP)/開拓コース」
https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100437.html
 分野等 :
 ディープテック分野での技術シーズを活用したアイデアの実現可能性調査を行う「NEDO Front-Runner (FR)」を公募する。
 FR は、NEDO が委嘱をした事業化支援人材「Accompany Runner」によるハンズオンの指導・助言を受けつつ、自ら起
 業することも視野に入れながら、技術シーズを活用したアイデアの実現可能性に関する調査として、以下等の活動を行
 っていただく。
 ・ 技術シーズの活用方法に関する探索活動
 ・ 技術シーズの深化のための研究開発

・アイデアをもとにしたビジネスモデル作成・市場調査・試作品の製作
公募期間：2023年12月28日～2024年2月26日

- ・NEDO：「2024年度NEDO先導研究プログラム/新技術先導研究プログラム」

https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00062.html

分野等：

1. エネルギー・環境新技術先導研究プログラム
2. 新産業・革新技術創出に向けた先導研究プログラム

公募期間：2024年1月26日～2月29日

- ・NEDO：「2024年度エネルギー・環境分野における革新的技術の国際共同研究開発」

https://www.nedo.go.jp/koubo/AT092_100228.html

分野等：欧州等海外の規制に合致するバイオマスプラスチック類に関する国際共同研究開発 等

公募期間：2024年1月26日～3月26日

- ・NEDO：「2024年度NEDO先導研究プログラム/未踏チャレンジ」

https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00061.html

分野等：NEDO先導研究プログラム/未踏チャレンジは、脱炭素社会の実現に向けて、課題の解決に資する技術シーズを発掘し、先導研究を実施することで、産業技術に発展させていくことを目的とする。未踏チャレンジでは、事業開始後30年先の技術の実用化・社会実装を実現していくため、大学・公的研究機関等や産業界が有する将来有望な技術シーズを公募する。当該技術シーズを有する事業者に対して業務委託することで先導研究を実施し、有望な技術を育成する。

公募期間：2024年2月1日～4月1日

■民間等

- ・公益財団法人山田科学振興財団：「2024年度研究援助」

https://yamadazaidan.jp/requirements/grant-bosyu_kenkyu/

分野等：自然科学の基礎的研究

公募期間：2023年10月2日～2024年2月29日

- ・一般財団法人糧食研究会：「2024年度研究テーマ募集」

<https://www.ryouken.or.jp/josei/index.html>

分野等：食品機能（一次、二次、三次機能等）、食品評価（おいしさ、物性・食感等）、食品設計・加工・生産技術、食品安全、腸内細菌叢などに関する研究

公募期間：2023年10月16日～2024年2月22日

- ・公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「2024年度研究助成」

<http://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.shtml>

分野等：

1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究

公募期間：2024年1月15日～3月10日

- ・公益社団法人新化学技術推進協会：「第13回新化学技術研究奨励賞」

https://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_13_2024.html

分野等：

特別課題：有機合成化学におけるフロンティア

課題1：グリーンイノベーションを推進するための資源・プロセス・評価等に関する環境技術の研究

課題2：新しい資源代替材料・技術の創製、および資源の節約・回収・再利用に関する基盤的研究

課題3：バイオマス由来製品の事業化課題を解決する革新的な機能を有する素材の開発研究、又は革新的なバイオマス変換技術の研究

課題4：エネルギー変換・貯蔵・省エネ分野における革新素材・技術に関する研究

課題5：超スマート社会を支えるエレクトロニクス材料に関する研究

課題6：マイクロナノシステムの用途拡大につながる新規な材料・加工技術、及びデバイスに関する研究

課題7：生体機能を利用した新規合成・生産・製造に貢献する基盤技術と評価技術に関する研究

課題 8：生体機能・生体分子に着目した革新的ライフサイエンス材料に関する研究
課題 9：人に寄り添う新しい社会へ対応するための脳科学および感性科学の研究
課題 10：持続可能な開発目標に資する材料設計・プロセス設計のための計算科学・計算工学・データ科学の研究
課題 11：国内産業の強化・新産業創出に資する「新素材」実現のための基盤的研究
課題 12：持続可能な社会の実現に向けた革新的反応技術に関する研究
公募期間：2023 年 12 月 14 日～2024 年 2 月 8 日

- ・公益財団法人武田科学振興財団：「2024 年度生命科学研究助成」
<https://www.takeda-sci.or.jp/research/assist/life.php>
分野等：生命科学分野における新たな発見に貢献し、当該分野の進歩・発展の基盤となる独創的な研究
公募期間：2024 年 1 月 9 日～3 月 6 日
- ・公益財団法人武田科学振興財団：「2024 年度ライフサイエンス研究助成」
<https://www.takeda-sci.or.jp/research/assist/lifescience.php>
分野等：生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究
公募期間：2024 年 1 月 9 日～3 月 6 日
- ・公益財団法人三島海雲記念財団：「2024 年度学術研究奨励金（自然科学部門）」
<https://www.mishima-kaiun.or.jp/assist/natural-science/>
分野等：食の科学に関する学術研究
公募期間：2024 年 1 月 10 日～2 月 29 日
- ・一般財団法人東洋水産財団：「2024 年度学術奨励研究」
<http://toyosuisanzaidan.or.jp/academic/index.html>
分野等：
 1. 食品の加工・保蔵に関する研究
 2. 食品の安全性に関する研究
 3. 食品の機能性に関する研究
 4. 食品または水産分野におけるバイオテクノロジーに関する研究
 5. 食品の未利用資源（または廃棄物）の有効利用に関する研究
 6. その他食品科学に関する研究 等公募期間：2023 年 12 月 20 日～2024 年 3 月 25 日
- ・公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会：「2024（令和 6）年度研究助成金」
<https://vita-bio.org/jyosei.html>
分野等：ビタミン・バイオフィクターに関する研究
公募期間：2024 年 1 月 10 日～2 月 10 日
- ・一般財団法人キーコーヒー柴田裕記念財団：「2024 年度研究助成」
<https://key-ysfoundation.jp/requirements.html>
分野等：
 1. 農作物とその加工に関する基礎的調査及び研究
 2. おいしさに関する研究
 3. 外食に関する研究
 4. 気候変動に関する研究
 5. コーヒーの品種と栽培に関する基礎的調査及び研究公募期間：2023 年 12 月 20 日～2024 年 2 月 29 日
- ・公益財団法人土科学センター財団：「2024 年度研究助成金」
<https://geo-kagaku.or.jp/grant/>
分野等：
 1. 土の安定化に関する学術研究、技術開発
 2. 土に関する社会学的研究公募期間：2023 年 12 月 25 日～2024 年 2 月 26 日
- ・一般財団法人金森財団：「2024 年度研究助成」
<http://www.kanamori-foundation.or.jp/kenkyu.html>
分野等：電気電子工学、光学関連、機械工学、化学関連、医療機器関連、環境・エネルギー関連、材料工学、農学（機能性

食品等)

公募期間：2024年1月5日～4月22日

- ・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2024年度研究助成」
<https://www.krf.or.jp/research>
分野等：エネルギー・リサイクル分野 等
公募期間：2024年1月9日～8月31日
- ・特定非営利活動法人酵母細胞研究会：「地神芳文記念研究助成金 2024年度募集」
<http://www.yeast.umin.jp/fy2024jigami-fund.html>
分野等：酵母に関する生物科学的研究であれば基礎あるいは応用の別を問わない。また、糖鎖に関する研究は生物種を問わず、基礎あるいは応用の別を問わない。
公募期間：2024年1月10日～4月11日
- ・公益財団法人日本生命財団：「2024年度ニッセイ財団 環境問題研究助成」
<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kankyo/02.html>
分野等：
 1. 学際的総合研究
人間活動と環境保全との調和に関する研究 —持続型社会の構築に向けた地域循環共生圏の形成、気候変動の影響や自然災害に対する適応力の強化—
 2. 若手研究・奨励研究
ニッセイ財団の「助成の趣旨」を踏まえた環境問題研究で、若手研究者の基礎的研究・萌芽的研究や新しい分野への挑戦的研究（特に課題は設定していない）公募期間：2024年1月15日～4月1日
- ・公益財団法人 荏原 昌山記念文化財団：「2024年度研究助成」
<https://www.ebara.co.jp/foundation/information/topics.html>
分野等：環境・エネルギー・バイオマス 等
公募期間：2024年1月18日～3月18日
- ・公益信託仲谷鈴代記念栄養改善活動振興基金：「栄養改善に関する研究助成部門 2024年度募集」
<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>
分野等：栄養改善に関する研究
公募期間：2024年4月1日～5月31日
- ・一般財団法人水源環境センター：「令和6年度WEC応用生態研究助成」
<http://www.wec.or.jp/support/season/index.html>
分野等：ダム貯水池に係わる生態系・水環境（上下流・周辺を含む）に関する研究
公募期間：2024年2月9日～4月5日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構：「令和6年度スマート農業技術活用産地支援事業」
https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/161441.html
分野等：
 1. 支援チームによる産地への指導
 2. 産地におけるスマート農業技術活用産地支援手引き書の作成公募期間：2024年1月22日～3月8日